

第三十回帝國議會 衆議院 取引所法中改正法律案外一件 (取引所税法中改正法律案) 委員會會議錄 (筆記) 第一回

委員成立

本委員は大正三年三月十日議長ノ指名ヲ以テ左ノ通り選定セラレタリ

鵜澤 總明君 森久保 作藏君 松本孫右衛門君

翠川 鐵三君 小泉 策太郎君 本出 保太郎君

佐々木 仙一君 渡邊 修君 川原 茂輔君

富安 保太郎君 坂口 仁一郎君 阪本 彌一郎君

根津 嘉一郎君 加賀 卯之吉君 高木 益太郎君

紫安 新九郎君 早速 整爾君 村田 虎次郎君

同月十一日午前十時三十分委員長理事互選ノ爲各委員參集ス其ノ氏名左ノ如シ

鵜澤 總明君 森久保 作藏君 松本孫右衛門君

翠川 鐵三君 小泉 策太郎君 本出 保太郎君

佐々木 仙一君 渡邊 修君 川原 茂輔君

富安 保太郎君 坂口 仁一郎君 阪本 彌一郎君

根津 嘉一郎君 加賀 卯之吉君 高木 益太郎君

紫安 新九郎君 早速 整爾君 村田 虎次郎君

年長者森久保作藏君投票管理者トナル

○投票管理者(森久保作藏君)ハ委員長及理事ノ互選ヲ行フヘキ旨ヲ宣告ス

○翠川鐵三君ハ投票ヲ用井ス鵜澤總明君ヲ委員長ニ推薦シ理事ハ其數ヲ二名トシ

委員長ノ指名ニ一任スヘシトノ意見ヲ提出ス

○投票管理者(森久保作藏君)ハ翠川君ノ意見ニ異議ナキヲ認メ鵜澤總明君ハ委員

長ニ當選シタル旨ヲ宣告ス

○委員長(鵜澤總明君)ハ小泉策太郎君本出保太郎君阪本彌一郎君ヲ理事ニ指

名シ引續キ會議ヲ開ク旨ヲ宣告ス

會議

出席國務大臣左ノ如シ

農商務大臣 山本 達雄君

農商務省商工局長 岡 實君

大藏省主税局長 菅原 通敬君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

取引所法中改正法律案

取引所税法中改正法律案

(以下述記)

○委員長(法學博士鵜澤總明君) ソレヂヤ是ヨリ取引所法中改正法律案及ビ取

引所税法改正法律案ノ委員會ヲ開キマス、先ヅ政府ノ説明ヲ承ルコトニ致シマセ

ウ——岡君ガ居リマスカラ其説明ヲ伺ッタラ如何デス——政府委員岡實君

○政府委員(岡實君) ソレデハ私カラ大臣ガ出マスマデ大體ノ説明ヲ申上ゲマス、先

ヅ第一點ト致シマシテハ取引所ノ仲買人ノ選擇ノ範圍ヲ廣ク致シマシタルデゴザイマス、

即チ現行法ニ於キマシテハ、取引所仲買人ハ二年以上取引所ノ營業部類ニ屬スル商

業ニ從事シタル商人デナクテハナラヌト云フコトニナッテ居リマス、然ルニ此條件制限アルガ

爲ニ、却テ種々ノ不便ヲ生ジ、且ツ善良ナル仲買人ヲ隨時ニ選擇スルノ自由ヲ失フ場

合ガ多イデゴザイマス、又仲買人ハ他人ノ委託ヲ受ケテ賣買取引ヲ致スノガ即チ其本

職デゴザイマスガ爲ニ、言葉ヲ換ヘテ言ハバ即チ問屋業ヲ爲スモノデアルガ爲ニ、必ズシモ自

ラ其營業部類ニ屬スル商業ニ從事シタルコトノミニ重キヲ置ク必要ハナイノデアル、却テ或

ル問屋業ノ如キモノヲ爲シタルコトニコソ重キヲ置クベキデアル、自ラ營業ヲ爲シタル

云フコトニサマデ重キヲ置ク必要ハナイト云フヤウナ見地ヨリ致シマシテ、尙其他ニモ理

由ガゴザイマスガ、要スルニ仲買人ノ選定範圍ト云フモノヲ今回ハ廣ク致シ、主トシテ仲

買人ノ人格資産信用ト云フモノニ最モ重キヲ置イテ政府ガ詮衡ヲ致スト云フ主義ニ改メ

マシタルデゴザイマス、ソレカラ些末ナル點ハ後ニ廻シマシテ、唯重要ナル諸點ノミヲ唯今

申上ゲマス、次ニ仲買人ハ他人ノ取引所ノ仲買人タルコトヲ禁ジタルデアリマス、同時ニ又

仲買人ガ取引所ノ役員タルコトヲ禁ジタル、其理由ハト申シマス、此仲買人ガ二ツノ取

引所ノ兼營ヲヤルト云フコトニナリマス、一ノ取引所ニ於ケル營業上ノ變動ガ直ニ他

ノ取引所ノ營業商業委託關係ニ影響ヲ及ボシテ參リマシテ、甚ダ面白カラザル結果ヲ

不意ニ惹起シテ來ルヤウナ場合ガ少ナクナイノミナラズ、遠隔セル取引所ヲ兼業セルガ如

キ場合ニ於キマシテハ、取引所カラ此仲買人ヲ監督スル上ニ於テモ多少ノ不便ヲ免レナ

イ、外國ノ事例ヲ見マシテモ仲買人ハ專業者ニ限ルト云フヤウナコトニナッテ居ルモゴ

ザイマス、現在我國デハ主トシテ仲買人ハ專業者ガ多イノデゴザイマスガ、併ナガラ凡ソ

七八人ガ他ノ取引所ノ仲買人ヲ兼テ居ル例モゴザイマス、併ナガラ現在此兼テ居

ル者マデモ本法ノ實施ト共ニ一方ヲ止メシムルト云フコトハ酷デゴザイマスカラ、其現在

兼テ居ル分ダケハ是ハ其儘ニ致シテ置クト云フ主義ヲ取リマシテ、ソレカラ同時ニ此仲

買人ガ取引所ノ役員トナリ、若ハ取引所ノ役員ガ仲買人トナッタト云フ如キ場合ニ於

キマシテハ、必ズ其ドツチカ一ツガ有效デアッテ、即チ後ニ免許ヲ受ケタ方ガ效力ヲ有ス

ル、言葉ヲ換ヘテ申セバ役員ガ仲買人タル免許ヲ受ケルトキハ役員タル資格ヲ失ヒ、又

逆マニ仲買人ガ役員タル免許ヲ受ケタルトキハ仲買人タル資格ヲ失フ、此事ハ多ク説明

致スマデモゴザイマセスガ、取引所ノ役員ハ申スマデモナク仲買人ノ營業、即チ取引所ニ

於ケル場面ヲ監督スル位置ニ居ルモノデゴザイマスカラシテ、其者ト仲買人トガ兼テ居ル

ト云フコトハ甚ダ面白クナイ、現行法デハ監督役ハ之ヲ許シテ居ルノデゴザイマス、併ナガラ

監督役ハ即チ理事ヲ監督スル位置ニ居ルモノデゴザイマスカラシテ、ヤハリ此事モ面白ク

ナイト云フトコカラ、仲買人ト取引所ノ役員トノ間ニハ兼業ヲ禁ズルト云フ主義ヲ取リ

マシタルデゴザイマス、ソレカラ第三點ト致シマシテ、仲買人ガ此支店出張所ヲ各地ニ設

ケテ居リマス、即チ自分ノ本店以外ノ場所ニ於キマシテ注文ノ取次ヲ致シ、又注文ノ

媒介ヲ致スト云フヤウナコトヲ盛ニヤッテ居ルノデゴザイマス、此事ハ嘗テ弊害アリト認メ

マシテ、四十五年七月嚴重ナル通牒ヲ發シマシテ、仲買人ハ必ズ其本店デ營業ヲ爲ス

ベシト云フコトニ致シタルデゴザイマスガ、今尙多少本店以外ノ場所デ營業スルト云フヤ

ウナ事實ガアル、然ルニ此事ハ如何ナル弊害ガアルカト申シマス、仲買人ニ取ッテモ餘リ

面白クナイ、何トナレバ其支店出張所ノ如キモノヲ預テ居ル人間ガ正直デアリ且ツ廉直ノ人デアレバ、其支店出張所ヘ這入ッテ來ル注文ハ必ズ本店ニ通ズルデアリマスガ、併ナガラ之ヲ通ゼザル場合ガ多イ、即チ其支店デ吞シテシマウコトガアル、偶々損失ガアル場合ニ之ヲ本店ニ通ズルト云フヤウナコトガ起ッテ來テ、本店モ之ガ爲ニ不慮ノ損害ヲ蒙ル如キ場合ガゴザイマス、而シテ此吞ト云フ事柄ハ、單ニ本店デ吞ムト云フバカリナラバ相當之ヲ取締ル途モアルノデゴザイマスガ、今申ス通り各地ニ散在シテ居ル支店出張所デ吞行爲ガ行ハレルト云フコトニナッテ來ルト、ナカ／＼是ハ取引所ガ取締ルト云フコトモ困難デアリ、又政府ガ之ヲ取締ルト云フコトモ困難デアリマス、故ニ此點カラ見マシテモ、仲買人ガ支店出張所ヲ設ケルト云フコトハ之ヲ禁ジナケレバナラヌノデゴザイマス、一面社會上ノ立場カラ申シマシテモ、極端ノ例ヲ申シマス、支店出張所ヲ設ケラレタ村或ハ町ノ如キハ非常ナ害ヲ蒙リ、其土地ノ財產家——相當資產ノアル人達ガ何モ相場ノコトヲ了解シナイニ拘ラズ、唯勸誘ヲ受ケタガ爲ニ賣買ヲ爲スト云フガ如キコトガ起ッテ參ッテ、往々ニシテ富ヲ失フ者ガ多ク出ルノミナラズ、此善良ナル風俗ヲ害スルガ如キ場合モ起ッテ參ッテ事實ガアルノデアリマス、今同ハ單ニ定款ヲ以テ斯ルコトヲ禁止スルニ止マラズ、法律ノ規定ヲ以テ此事ヲ規定スルガ宜カラウト考ヘマシテ、仲買人ハ支店出張所ヲ本店以外ノ場所ニ置イテハナラヌト云フコトヲ定メタノデアリマス、ソレカラ此仲買人ニ對シテ玉ノ取引ヲ致ス、即チ仲買人ノ支店出張所ト云フモノデナクシテ、私ハ何處ソコノ仲買人ノ爲ニ仕事ヲ致シテ居ル者デアルカラシテ、若シ何カ注文ガアレバ私ノ店ヘ言フテ來テ下サレバ、其玉ハ必ズ某仲買人ニ通ズルノデアルト云フヤウナコトヲ標榜致シマシテ、定期取引ノ委託ノ代理トカ媒介トカ若ハ取次ト云フコトヲ營業トシテ居ル者ガ多イ、是ハ仲買人ノ方カラ見マスル支店出張所デハナイ、併ナガラ其事ヲ營業トシテ居ル者カラ見レバ、即チ全ク仲買人ガ支店出張所ト同様ノ働ヲ爲シテ居ルモノデアリマス、斯ル營業ヲナスト云フコトモ亦一面ニ於テハ今申ス如ク弊害ヲ生ズルカラシテ、此事ヲ禁ジタノデゴザイマス、併ナガラ之ヲ全然禁ズルト云フコトニ致シマス、重要ナ市場——他ノ重要ナ市場トノ間デ仲買人ガ互ニ玉ヲ取次イデヤルト云フコトガ出來ナクナル、然ルニ重要市場ノ間ニ常ニ仲買人ガ他ノ玉ヲ取次ヲ致スト云フコトガ始終アリマス、斯ルコトモデ禁止スルノハ、却テ又是等ノ市場ノ慣習ヲ害スルト云フコトカラ致シマシテ、素人ハ斯カル媒介取次ヲ營業ト爲スコトハイケンナイ、併ナガラ仲買人ハ宜シトスウ云フ制度ヲ立デマシテ、併ナガラ仲買人ナラバ何人ト雖モ支店出張所ヲ應用スルガ宜シイカト云フ、是モ固ヨリ偶々或仲買人ガ其地方ノ支店出張所ノアル所ニ取引所ガ存在スルトキハ、其取引所ノ仲買人タルノ免許ヲ受ケシメテ、而シテ其仲買人ヲシテ其當該地方ノ取引ヲナスコトヲ專務トセズシテ、自己ノ玉ヲ取次ヲ專務トスルガ如キ場合ガ起ッテ來ナイニ限ラナイ、故ニ仲買人間デ互ニ玉ヲ相通ジテ宜イト云フコトハ原則トシテ見ナケレバナリマセヌガ、併ナガラ時シテ極端ナル所ヲ申スト、全國各地ニ散在スルトコロノ千九百九十何人ト云フ仲買人ノ多イ取引ニ對シテ、支店出張所作用ヲナスコトヲ本文デ禁ジテモ、仲買人ニ許シタガ爲メニ其點カラ許シテ來ルヤウナコトガアルト、制度ノ根本ヲ危ク致シマス、農商務大臣ガ必要ト認ムル土地ト土地トノ間ノ仲買人間ニ通ジテ營業スルダケノ必要ガアルト認メタ場合ニ於テ、今申ス仲買人間ノ商買ノ制

度ヲ立デマシタ次第デゴザイマス、ソレカラ第四點ト致シマシテ、仲買人ハ廢業ヲ致シマスト云フ、即チ廢業ト云フコトハ單獨行爲デ出來ル譯デゴザイマシテ、今日カラ廢メテ仲買人デナクナルト、縱令仲買人ガ營業ヲ營ンデ居ル最中ニ相當違法ノコトヲヤリ、又定款ニ反スルコトヲヤッタトキニ、ソレヲ制裁スル途ガナイ、又一旦廢業ヲシテシマウト云フコトニナルト、其仲買人ノヤッタ玉ハ如何ニ片付ケルカト云フ問題ガ此處ニ起ル、而シテ斯ル問題ノ此處ニ起ッタトキニ、如何ニ其ノ玉ヲ處置スベキカニ就テハ、從前ハ相當ノ方法ガナイノデゴザイマス、ソレガ爲ニ始終難問題ガ起ッテ例モアルコトデゴザイマス、今回ハ其儘廢業ヲ致シテモ其取引ガ結了スル様ナ方法ヲ設ケ、仲買人ガ營業中ニ違法ノコトガアルトスレバ、ソレヲ監督スル、其監督スル目的トシテ仲買人ノ營業停止若クハ其他ノ法律處分ヲ行フ、此處分ノ結了スルマデ尙其儘廢業セザル者ト看做スト云フ規定ヲ設ケマシテ、仲買人ノ監督並ニ玉ノ始末ヲ輕易ニ且ツ合法的ニ爲サシムル途ヲ開イタノデアリマス、ソレカラ第五ト致シマシテハ地方ニ於ケル取引所ノ紛擾問題ノ原因ハ種々ゴザイマス、其紛擾問題ノ起ル主タル原因ハ取引所ノ理事者ガ仲買人ト利害關係ヲ持ッテ居ル、即チ或ハ某仲買店ガ理事監督ニ關係シテ居ルトカ、若クハソレト暗ニ組合ッテ損益ノ分配ヲ爲スノ契約ヲスル途ヲ開イテ居ルト云フガ如キ、此仲買人監督スベキ理事者ト監督ヲ受ケル仲買人トノ間ニ經濟上兩者ノ利害共通ノ點ガアリ、又是等ノ關係ヨリ致シマシテ取引所ノ理事ガ其關係カラ甚ダ公平ヲ缺クト云フコトガアル、即チ近頃ハ賣方ヲ最負スルカ、或ハ買方ヲ庇護スルト云フガ如キ流言蜚説ガ非常ニ行ハレテ居ルコトガアル、ソレガ爲ニ思ハザル紛擾ヲ惹起ス例ガ多クアルノデゴザイマス、故ニ今回ノ改正法ニ於テハ仲買人ト取引所ノ役員トノ間ニハ特別ノ利害關係アルベカラズ、又斯ル利害關係ノアル者ハ取引所ノ役員タルベカラズト云フ規定ヲ設ケマシテ、取引所ノ相場ヲシテ公平ニ確實ニ、且ツ何等ノ疑惑ヲ受クルコトナク公定相場ヲ決定シ得ルヤウナ方針ヲ取ッタノデゴザイマス、ソレカラ今度ハ役員ニ關係スル事務デゴザイマス、今申ス仲買人ト役員トハ特別ノ利害關係アルベカラズト云フコトハ、役員ノ方カラモ申シ得ル事務柄デアリマス、其外尙役員ハ必ラズ一ツノ取引所ノ理事長又ハ理事ハ他ノ取引所ノ理事長又ハ理事タルベカラズト云フ規定ヲ設ケタノデアリマス、取引所ノ理事又ハ理事長ハ他ノ取引所ノ理事又ハ理事長タルベカラズ、監督役ハ此限ニアラズトシテアリマス、是ハ何ゼト云ヒマス、取引所ノ如キハ總テノ會社ノ中デ政府ノ特別監督ノ下ニアルモノデケアッデ、是ガ理事長理事タル人ニ非常ナル注意ヲシ、専心一意此ムツカシキ會社ノ統率ヲシナケレバナラヌ譯デアアル、而シテ此ムツカシキ機關ノ取引所タルモノハ、經濟界ニ有力ナル位置ヲ持ッテ居ル有力ナル經濟界ノ機關ト申スベキモノデアアル、斯ル有力ナル機關ノ理事長理事ノ如キハ、其取引所ノ場面ヲ監督シ、必要ノ措置ヲ爲スコトニノミ注意ヲナスベキモノデアッデ、此外ニ他ノ取引所ノ場面ヲ同時ニ見ルト云フコトハ万ノ手落ナキヲ保セナイノデアアル、シカノミナラズ其經濟界ノ有力ナル機關タル取引所ヲ万一惡用スルガ如キコトアルトキハ、其影響ノ及ブ所甚ダ重大デアラウト云フ考デ、一ツノ取引所ノ理事長ハ他ノ取引所ノ場面ヲ監督シ、公定相場ニ關係スルコトヲ禁ジタノデゴザイマス、ソレカラ役員トシテハ全部ナクナッテシマウ場合、失踪死亡其他ノ法律上ノ處分ニ付テ役員タル理事ヲ失ッテシマウ場合ガアル、斯ル場合ニハ他ノ營利會社ト違ッテ法律ト

非常ニ關係ノアル會社アルガタメニ、農商務大臣ハ假ノ役員ヲ選任スルコトヲ得ルノ途ヲ開イタルデアリマス、ソレカラ又役員ハ無論ノ話、役員ノ下ニ居ルコロノ取引所ノ使用人ト雖モ、取引所ニ於テハ賣買取引ヲ爲シ又ハ其委託ヲ爲シテハナラヌト云フコトヲ極メタルデアリマス、是ハ別段説明スルマデモナク、其場面ヲ監督スル地位ニ居ル役員又ハ使用人ガ、常ニ此公ノ利益ヲ考ヘテ仕事ヲ爲スベキデアル、然ルニ若シ其場面ノ強弱關係ニ利害ヲ持ツテ來ルコトニナルト、ドウシテモ買方ヲ最負スルコトカ、或ハ賣方ニ利益アル措置ヲスルコトニナツテ、常ニ取引上ノ紛擾ヲ來スノミナラズ、相場ノ作成ニ於テ非常ナ弊害ヲ來スノデアリマス、故ニ取引所役員又ハ取引所ノ使用人ハ、自己ノ利害ニ歸スル如キ計算ニ於テ其取引物件ニ付テハ取引所ニ於テハ、賣買ハ無論ノ話、委託スルコトハ出來ナイト云フコトヲ定メタルデアリマス、ソレカラ取引所ノ賠償責任ニ付テ例外規定ヲ設ケタコトデゴザイマス、是ハ定期取引ニ付テハ從來ノ如クヤハリ取引所ハ擔保ヲシナケレバナラヌト云フ制度ヲ執リマシタノデゴザイマスガ、併ナガラ定期取引ニアラザルトコロノ直取引トカ或ハ延取引トカ云フ如キ取引ハ、總テ相對賣買、相手ヲ選シテ取引ヲ爲スコトガ出來ル種類ノモノデアリマスカラ、若シ相手方ノ信用如何ト見ルトキニハ即チ之ヲ避クルコトガ出來ルデアリマス故ニ、向カラ責任ヲ以テ相手方ヲ選ブガ宜シ、其選シテ場合ニハ取引所ガ賣買關係ヲ擔保スル必要ガナイ、若シ取引所ガ賣買ヲ擔保シナケレバ直延ノ費用ガ隨テ廉クイテ譯デアリマスカラ、直延ニ付テハ取引所ノ擔保ノ責任ハ定款ノ規定ヲ以テ解除スルコトニ致シマシタ、尙ホ精シク申シマスルト、若シ直延ニ付テモ取引所ニ擔保ヲ希望スル場合ニ於テハ無論取引所ハ擔保致シテ差支ナイノデアリマスケレドモ、若シソレヲ仲買人ガ希望セザルトキハ、取引所ハ擔保セザルノ規定ヲ開イタルデアリマス、而シテ是等ノコトハ總テ取引所ノ定款中ニ自治作用ヲ以テ定メシムルコト、致シマシタ、ソレカラ此玉ヲ吞ムト云フコトガゴザイマス、此玉ヲ吞ムト云フコトニ付テノ制裁ヲ嚴重ニ致シマシタコト、且其玉ヲ吞シタ場合、之ヲ罰スルコト云フ規定、從來ノ規定ハ甚ダ曖昧ナ規定デアリマシテ、取引所ノ存立ノ獨占權ヲ確保シタ規定ト、ソレカラ仲買人ノ吞ラ禁ズル規定トガ一つノ規定ニ含マレテ居ル書方デアッタノデアリマス、今回ハ其規定ヲ二ツニ區別致シマシテ、取引所ノ營業ノ獨占權ヲ一方ニ設ケ、一面ハ仲買人ハ委託サレタ玉ヲ必ズ取引所ヘ出サナケレバナラヌ、取引所デ賣付ヲシナケレバナラヌ、ソレヲセズシテ取引所ニ於テ爲シタガ如ク虛構ヲシテ計算ヲ爲スベカラズト云フ規定ヲ二ツ區分シテ、各制裁ノアル所ヲ明カニ致シタルデアリマス、ソレカラ尙重要ナ點デ申上ゲテ置クベキハ、今回各仲買人ノ賣買高公示ノ制度ヲ立テタコトデアリマス、即チ從來ノヤリ方ヲ見マスルト、ドノ仲買人ガドレダケ賣テ居ルノカ、買テ居ルノカ、公ニ之ヲ知ル途ガナイ、取引所ニ依ッテハ之ヲ公示スルノ方法ヲ執ッテ居ルノモアリマスケレドモ、併ナガラ是ハ必ズシモ法律上ノ義務トシテ居ルモノデナイ、ソレデ今回ハ仲買人ノ賣買ト云フモノヲ公ニセシメ、而シテ陰密ニ玉ヲ吞ムト云フ如キ弊害ヲナクスルコト云フ主義ヲ以テマシテ、賣買高公示ノ制度ヲ執ッタノデゴザイマス、ソレカラ尙此取引所ノ役員トカ、或ハ取引所ニ於ケル検査役ト申スベキモノハ、場面ヲ監督シ若シハ受渡ヲ監理シテ、最モ公平忠實ニ其職務ニ盡スベキコトデアッテ、公益ノ要求スル所デアリマス、然ルニ時トシテハ合格スベカラザル米ガ合格シテ、ソレガ爲メニハ賄賂ヲ行ツタト云フ流言浮説ガ

アッテ、ソレガタメニ思ハザル紛擾ヲ起スコトガ往々アルコトデアリマス、故ニ取引所ノ役員検査役ハ賄賂ヲ受クベカラズ、之ヲ贈ルベカラズ、贈ル者受クル者共ニ罰スル主義ヲ執リマシテ、ソレニ對スル制裁規定ヲ明カニ致シマシタ、尙ホ細カイコトハ多クゴザイマスガ、唯今申述ベマシタコロハ今回ノ改正中先ツ第一ニ諸君ニ御注意ヲ仰ギタイ要點デゴザイマス、其他ハ御質問ニ應ジマシテ御答ヲ致シマス

○高木益太郎君 委員長

○委員長(法學博士鵜澤總明君) チョット御待チ下サイ、今日ハ説明ダケヲ承ッテ、質問ハ此次カラニシヤウト云フ先程ノ御相談デアリマシタ、併シ此處デ御相談ノ結果質問スルコトニ極レバアトニシテ宜シウゴザイマスガ、如何デスカ

○高木益太郎君 ドチラデモ宜シウゴザイマス

○委員長(法學博士鵜澤總明君) 案ノ全體ニ付テ大臣ノ説明ガアリマスカラソレヲ承リマセウ 今大體ノ説明ハ政府委員カラ承リマシタ、併シ此案ヲ提出スルニ付テ、尙ホ此處デ御説明ヲ大臣カラ承リタイ

○農商務大臣(山本達雄君) 大體改正ノ精神ダケヲ申上ゲテ置キマス、此取引所ノ改正ノ問題ハ御承知ノ如ク議會ニ於キマシテモ建議案ガ二十五議會ニ於テ現ハレタヤウナ次第デゴザイマス、又取引所役員カラモ亦世間カラモ改善ノ問題ハ度々起ツタコトデアリマス、從ヒマシテ政府ニ於テモ四十二年頃カラ何トカ是ニ付テ改正ヲ加ヘタイト云フコトヲ一度々政府ハ變リマシタガ、農商務省ニ於キマシテハ改正ヲシタイト云フコトハ何時ノ時代ニモ考フ有ッテ居ッタノデゴザイマス、私が昨年農商務大臣ヲ拜命シマシテ以來、ヤハリ從來ノ方針ヲ以テ進ンダノデゴザイマス、ソコデ今日ノ取引所ハイロ／＼ナ弊モアルシ、又公定相場ノ機關トシテ不完全ナルモノデアラガ故ニ、十分ニ根本的ニ改正フスルガ宜カラウト云フコトノ議論モ隨分アッタノデゴザイマスガ、御承知ノ通り外國ナゾハ多ク取引所ハ會員組織デアアルノデゴザイマス、日本ノ取引所トハ全ク根本ヨリ立場ヲ異ニシテ居ルヤウナコトデアリマスガ、ドウシテモ從來カラ我國取引所ノ精神ヲ基礎トシテ、サウシテ從來ノモノヲ先ヅ根本義トシテ而シテ追々其弊害ヲ矯正シテ行クト云フコトガ一番必要デアアル、固ヨリ此商賣上習慣ノ如キモノハ一朝ニシテ法律ノ改正ヲシテ改リマスモノデナイ、故ニ漸次ニ改正シテ行クト云フコト、ソレニ付テモ其改正ノ仕方ニ於キマシテ寬嚴ガ大變アルノデゴザイマスガ、此度改正ヲ致シマシタルハ、寧ロ寬ノ方デ、先ツ是迄ノ習慣ニ付テ宜シクナイヤウナモノヲ追々改メテ行カウ、ソレニ付キマシテモ是迄弊害ヲ認メテ居リマスノハ、取引所仲買人ハ彼方此方ニ支店出張所ヲ設ケマシテ、殆ド仲買人ハ甚シイノハ朝鮮滿洲ニ至ルマデモ支店ヲ置イテ賣買ノ注文ヲ受ケテ居ルト云フヤウナコトデアリマシテ、サウ云フヤウナコトガ非常ニ弊害ヲ助成シタルモノニナツテ居リマス、取引所ト云フモノハソレ／＼場所ヲ定メテ許シタルノデゴザイマスガ、ソレガ非常ニ錯綜シテ、東京ノ者ハ九州ニ行キ、九州ノ者ハ又北海道ノ果マデモ注文ヲ受ケルコト云フヤウナコトハ、却テ混亂ヲ來ス結果ニナリハシナイカト思ヒマスカラ、是ハ嚴シクシテ支店設置ノ如キモノハ嚴格ニシテ置ク、又仲買人ニ於キマシテモ、從來ハ御承知ノ通り二年其道ニ經驗ガナケレバナラヌト云フガ如キ制限ガアリマシタガ、斯ノ如キモノモ實際ハ仲買人ノ經驗ヲ責ムデアルノデゴザイマセウガ、ドウモ信用ノアル者ガ仲買人ヲシタイト思ッテモ、容易

ニナレナイト云フヤウナコトデ、却テ仲買人ノ改善ヲ圖ルニ付テハ害ガアルトモ益ハナイ、故ニ斯ノ如キモノモ撤回セバ何人ト雖モ信用アリ又財産アル者ハ出來ル、即チ仲買人ノ選擇ノ途ヲ擴張シ、又役員ニ付テ見マシテモ、ドウモ取引所ノ如キモノニ付テハ成ルベク嚴正ニシテ他ニ關係ノ少ナイヤウナ人カラヤリタイ、ソレニ付テハ又役員ハ他ノ取引所ノ業務ヲ兼ネルコトヲ得ナイ、又仲買人トノ關係ノ如キヤウ云フコトニ付テハ聯絡ヲ少ナクシテ、嚴正ナル地位ニ立タセタイト云フ意味ニ於テ、數箇條ノ改正ヲ加ヘマシテ、而シテ又取引所ノ弊ノアリマスモノニ付テハ成ベクソレヲ矯正ヲ致シマシテ、取引所ハ神聖ナル公定相場ヲ作ルヤウニサセタイ、又其方ニ付テモ未ダ是デハ十分ナル所ニ行キマセヌガ、餘リ思フ通りニ參リマスルト、所謂角ヲ矯メントシテ牛ヲ殺スヤウニナリマス故ニ、先ヅ此程度ニ於テ改正ヲ加ヘ、又行政長官ニ於キマシテモ是マデヨリモ尙其監督ニ付テ注意ヲ行キマシテ、惡弊ガアリマスレバサウ云フモノハ、漸次ニ改メ、完全ナモノニサセタイト云フ精神デアリマス、大體ニ付テ改正ノ趣旨ハ今申上ケル如クデアリマスガ、尙逐條ニ入リマシテハ……

○渡邊修君 此法律附屬ノ勅令トカ省令トカ云フモノモ多少改正ニナルコト、思ヒマスガ、ソレハ出來テ居リマスガ、出來テ居レバ參考ノ爲ニ御送付ヲ願ヒタイト思ヒマスガ、ソレヲチヨット伺ヒマス

○政府委員(岡實君) 御答致シマス、此法令ノ改正ニ伴ヒマシテ省令等ハ御説ノ通りデアリマス、ソレデ政府ハ大體此法律ガ決定ニナリマスレバ、其主義ニ副ヒマシテソレノ調査ヲ今後遂ゲル考デアリマス

○渡邊修君 マダ出來テ居リマセヌカ

○政府委員(岡實君) マダ成案ハ出來テ居リマセヌ、併ナガラ其中デ御答ヲ爲シ得ルコトモアラウト存ジマスカラシテ、御問ニ依テハ申上ゲテ差支ナイ

○委員長(法學博士鵜澤總明君) 次ハ取引所税法ノ方ノ大藏省ノ説明ヲ聽キマセウ

○政府委員(菅原通敬君) 取引所税ハ御承知ノ通り非常特別税ト致シマシテ明治三十七年ニ二分ノ三ヲ増加シ、三十八年ニ至ッテ再ヒ二分ノ三ヲ増加シ、合セテ万分ノ六ノ増率ニナッタデアリマシテ、戰時以前ニ於ケル万分ノ六ト云フ稅率ニ對シテ倍加スルコトニナッタデアリマス、其後戰後ニナリマシテ、各種ノ稅法ノ整理ヲ行フニ方ッテ、此取引所税ニ對シテモ相當ナル整理ヲ行フノ必要アリト云フ各種ノ議論ヲ生ジタデアリマス、殊ニ此取引所ノ稅率ガ餘リニ急激ニ増加シタル爲ニ、取引所ニ於テ各種ノ弊害ヲ生ズルニ至ッタデアアル、取引所ノ弊害ハ各種ノ原因ニ依テ生ズルニ違ナイガ、此取引所税ノ餘リニ重キニ過ゲルト云フコトガ此弊害ヲ助成スル主ナル原因デアルト云フヤウナ議論モアッタデアリマシテ、此取引所税ノ減率ト云フコトニ付テハ、各種ノ要求、各種ノ論議モアッタデアリマス、ソレデ政府ト致シマシテハ相當ニ之ニ對シテ整理ヲ行フノ必要ヲ認メテ、種々調査ヲ致シタデアリマスガ、取引所ニ於ケル各種ノ弊害ト云フモノハ、單ニ稅率ヲ輕減スルノミニ依テ矯正スルコトハ出來ヌデアアル、取引所ノ整理、則チ取引所法ノ改正ト相俟ツニアラザレバ取引所ノ改善ヲ全ウスルコトガ出來ヌト云フ所カラ、取引所税ノ改正ハ取引所法ノ改正ト相俟ツト云フコトニナッテ今日ニ至ッタノ

デアリマス、然ルニ今回取引所法ノ改正ヲ提案セラル、コトニナリマシタニ付テ、之ニ伴フテ取引所税法ノ改正ノ必要ヲ認メテ茲ニ此提案ヲ爲スニ至ッタノデゴザイマス、ソレデ現行ノ取引所税法ハ明治二十六年ノ制定ニ係ルデアリマシテ、極デ法文ノ不備ヲ免レヌデアリマス、付キマシテ今回取引所税ノ賦課徵收ノ方法ヲ改正致スニ付キマシテハ、全部此法律ヲ改正スルノ必要ヲ認メマシテ、全部ノ改正案ヲ提出スルコトニナッタデアリマス、今改正ノ要點ヲ申シマスレバ、第一ニ現行ノ取引所税ナルモノハ單ニ取引所ニ於ケル定期賣買ノ各約定高ニ對シテ取引所税ナルモノヲ課スルニ止マルコトニナッテ居リマス、然ルニ此取引所税ナルモノハ能ク其内容ヲ分析致シテ見マスルト、取引所ノ營業ニ對シテ營業稅ヲ課スルト云フコト、取引所ニ於テ賣買取引スル所ノ取引行為ニ對シテ取引稅ヲ課スルト云フコト、此二ツノ要素ガ含マレテ居ルコトニナッテ居ルデアリマス、ソレデ今回ハ此取引所税ナルモノヲ取引所ニ對スル營業稅ト、取引所ニ於ケル取引ニ對スル取引稅ト此二ツニ分別スルコトニ致シタノデゴザイマス、デ營業稅ハ課稅標準ヲ取引所ニ於ケル手数料ノ收入金額ト致シマシテ、ソレニ對シテ百分ノ十五ノ稅率ヲ課スルコトニ致シマシタ、而シテ其營業稅ハ毎月分ヲバ翌月ニ徵收スルト云フコトニ致スノデアリマス、此營業稅ハ會員組織ノ取引所ニハ課セナイコトニ致スノデゴザイマス、何トナレバ會員組織ノ取引所ナルモノハ、營利ノ目的ヲ以テ致シテ居ルノデゴザイマセヌカラ、之ニ營業稅ヲ課スルノハ相當デアリデアリマス、隨ッテ之ニハ賦課ヲ致サヌデアリマス、ソレカラ取引稅ハ取引所ニ於ケル定期取引ニ對シテ課稅スルノデゴザイマシテ、是ハ現行ノ所謂取引所税ニ相當スルノデゴザイマス、其稅率ハ第一種地方債證券社債券ニ對シテハ百分ノ二、第二種有價證券ニ對シテハ百分ノ五、第三種商品ニ對シテハ百分ノ五ト云フ稅率ヲ課スルコトニナッテ居リマス、而シテ轉賣買戻ニ課稅ヲ致サヌト云フコトハ現行ノ通デアリマス、ソレカラ其賦課徵收ノ方法ト致シマシテハ、仲買人又ハ會員ヲ納稅義務者ト致スコトニナリデアリマシテ、仲買人又ハ會員ハ毎月分ノ税金ヲバ翌月ニ納付セネバナラヌコトニナリマス、而シテ其取引稅ノ納稅義務ニ付キマシテハ取引所ガ其保證ノ責任ニ立ツト云フコトニナリデアリマス、又其取引稅ノ課稅標準ハ仲買人ヨリシテ毎月分ヲ申告セシメテ、其申告ニ付テハ取引所ヲシテ其申告ノ當否ニ付テ意見ヲ付セシムルコトニ致シテ居リマス、而シテ其納稅ノ方法ハ、納稅告知書ヲ取引所ニ交付シ、取引所ハ之ヲ仲買人又ハ會員ニ送達致シマシテ其税金ヲ取纏メ、之ヲ納付セシムルコトニ致スノデアリマス、其他脫稅取締ノ規定ヲ設ケタノデゴザイマスガ、脫稅取締ノ規定ニ關シテハ、餘リ細目ニ互ルデアリマスカラ茲ニ申上ケルコトハ省イテ置イタ方が宜カラウト思ヒマス、要スルニ現行法ニアリマシテハ、取引所税ニ就テハ取引所ナルモノガ納稅主體トナッテ居ルデアリマス、從ッテ仲買人ニ對スル取締ト云フモノガ十分ニ行ハレルコトガ出來ナカッタノデゴザイマス、ソレデ今回取引所税ノ稅率ヲ輕減スルト同時ニ、所謂吞ミ行為ナルモノヲ防遏致シマシテ、以テ取引所ノ改善ヲ計ルト同時ニ、納稅ノ成績ヲ擧ゲシメヤウト云フコトニナリデアリマス、就デハ仲買人ヲ納稅義務者トシテ、脫稅等ノ取締ヲ立ツルノ必要ガアルデアリマス、從ッテソレニ對スル制裁ヲ嚴重ニスルノ必要モアルデアリマシテ、此所ニ各種ノ取締規定ヲ定メ、脫稅防止ノ規定ヲ設クルコト

ニナツタノデゴザイマス、ソレデ此改正ニ依リマスルト、取引所税ノ收入ハ現行ニ比較シ
餘リ増減ノナイトコロノ結果ヲ見ル計算ニナツテ居リマス、ソレハ税率ニ於キマシテハ殆ド
現行ニ對スル半額ニマデ輕減セラル、コトニナツテ居リマス、即チ万分ノ十二ト云フモノガ
万分ノ五ニ輕減スルト同時ニ、營業税ト致シマシテ恰モ万分ノ一ニ相當スル稅額ヲ課
スルコトニナルノデアリマスカラ、税率ノ上カラ申スト現行ノ半額ニ相當スル收入ヲ得
ル譯ニナルノデアリマスガ、一方ニ於テ脫稅行爲防止ニ關スル各種ノ規定ヲ設ケマシテ、
之ニ依テ從來取引所ノ場ニ上ラナイ所謂吞ミナルモノヲバ吐キ出サシメ、之ヲ課稅物件
ニ入レシムルト云フコトニナルノデアリマスカラ、其結果トシテ取引所税ト云フ總體ノ收
入ノ上ニ於テハ格別増減ハナイト云フ結果ヲ呈スルニ至ルノデアリマス、計算スル所ニ依
ルト、全額ト致シマスルト八千四百九十圓ヲ減ズルコトニナリマスガ、丁度本案ハ本年
ノ九月ヨリ施行スルコトニナルノデアリマスカラ、本年分ニアリマシテハ僅ニ四千二百四十
五圓ノ減ヲ見ルニ止マルノデゴザイマス、大體改正ノ要點ハ左様ナコトデゴザイマスガ、ソ
レ等ノ理由等ヲ委シク説明致シマスルコトハ、又御質問等ニ對シテ御答シタ方が宜カラ
ウト思ヒマス

○委員長(法學博士鵜澤總明君) 如何デスカ、大藏大臣ノ方ニチヨット見ニヤリマシ
タカラ、其間ニ……

○渡邊修君 今休憩致シマシテ、マダ初メテ議案ヲ見タノデアリマスカラ、休憩中ニ議
案ヲ見テ置イテ午後一時カラ開クコトニシテハ……

○翠川鐵三君 此案ハ重大ナル案デアリマス、明後日ニ延期シテ、ソレマデ二十分審
査シテヤリタイ

○委員長(法學博士鵜澤總明君) ソレデハ參考書ヲ貰ウコトニシテ、明後日ノ午前
十時カラ開クコトニシテ、今日ハ是デ散會致シマス

午前十一時二十八分散會

大正三年三月十三日印刷

大正三年三月十四日發行

衆議院事務局

印刷者 印刷局